

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 3 区分
【発行日】平成20年4月24日 (2008.4.24)

【公表番号】特表2007-532333(P2007-532333A)
【公表日】平成19年11月15日 (2007.11.15)
【年通号数】公開・登録公報2007-044
【出願番号】特願2007-508351(P2007-508351)
【国際特許分類】

B 2 4 D 11/00 (2006.01)

【F I】

B 2 4 D 11/00 B

B 2 4 D 11/00 Q

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月4日 (2008.3.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 第 1 の表面と反対側の第 2 の表面とを有するかさ高不織基材であって、前記第 1 の表面および前記第 2 の表面が直線状の格子として存在する複数の山および谷を画定し、前記第 1 の表面および前記第 2 の表面が厚さをさらに画定し、前記基材全体で前記厚さの**ばらつきが 30 % 以下**である不織基材と、

(b) 前記第 1 の表面の少なくとも一部に存在する、硬化バインダーと前記バインダー全体に分散した研磨粒子とを含む研磨コーティングとを含む、不織研磨物品。

【請求項 2】

前記研磨コーティングが、前記基材の前記山にのみ存在する、請求項 1 に記載の不織研磨物品。

【請求項 3】

前記研磨コーティングが、前記基材の前記谷にのみ存在する、請求項 1 に記載の不織研磨物品。